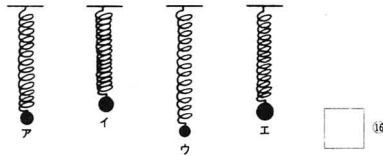


9. 強さと同じばねに、いろいろおもりを下げたら、つぎの図のようになりました。図のア～エの中で、いちばん重いおもりをつづらば、その記号を□の中に書きなさい。



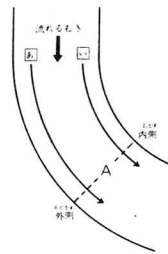
10. つぎの文は、川上と川下のようなすを書いたものです。川上と川下のようすを表すものをそれぞれ三つずつえらび、その記号を□の中に書きなさい。

- ア 水かきが少なく、川底のかたむきが急なため、水の流れがはやい。
- イ かどのとれた小石やすなやねんだが、川原につもっていることが多い。
- ウ 川の近くまで山がせまっていたり、がけが多かったりする。
- エ 広い平野があったり、長い橋があったりする。
- オ かどのある岩や石が多く、川原には、けずり取られたところが多く、たきも見られることがある。
- カ 水かきが多く、川はほも広くなり、水の流れがゆるやかである。

(1) 川上のようす				17
(2) 川下のようす				18

11. つぎの図は、川のまがっているところをま上から表したものです。

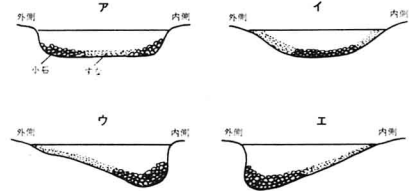
(1) ①、②の間に答えなさい。



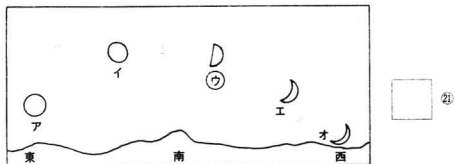
(1) 同じ大きさの板きれ ②、③ を同時に流してやりました。板きれの流れるはやくさについて、つぎのア～ウの中からもっともよいものをつづらば、その記号を□の中に書きなさい。  
 ア ②は③より、はやく流れていく。  
 イ ③は②より、はやく流れていく。  
 ウ ②と③は、同じはやさで流れていく。



(2) つぎの図は、Aのあたりの川底のようすをかんとんにかいたものです。つぎのア～エの中からもっともよいものをつづらば、その記号を□の中に書きなさい。



12. つぎの図は、ある日の午後7時に、月が①のところに見えたことを表したものです。3日後の同じ時刻には、月はつぎのア～オのどの形に見えますか。ア～オの中から一つえらび、その記号を□の中に書きなさい。

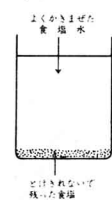


13. 太陽と月について、正しいことがらを、つぎのア～オの中から二つえらび、その記号を□の中に書きなさい。

- ア 太陽も月も、丸い形をしているが、日によって形が変わる。
- イ 太陽も月も、同じ時刻に見える位置や形は、いつも同じである。
- ウ 太陽も月も、東の方から出て、南の空を通り、西の方へしずむ。
- エ 太陽も月も、東の方から出て、南の方へしずむ。
- オ 太陽も月も、丸い形をしているが、月は、日によって形が変わって見える。



14. 右の図は、水の入ったビーカーに食塩を入れ、全部どかそうとしてよくかきまぜましたが、いくらかかきまぜても一部の食塩が残ったようすです。



つぎの文は、ビーカー中の食塩水のこさについてのべたものです。ア～エの中から正しいものをつづらば、その記号を□の中に書きなさい。

- ア 残った食塩の近くがしばらくこく、そのほかのところのこさは、それよりうすくなっている。
- イ 底のほうがいちばんこく、水面近くでは、しばらくうすくなっている。
- ウ どの部分のこさも同じになっている。
- エ この部分はあるが、どの部分かは、わからない。

